

# 支援する会ニュース

2022. 3. 10 NO. 72

韓国・金属労組慶南支部 韓国サンケン支会  
韓国サンケン労組と連帯する埼玉市民の会  
韓国サンケン労組を支援する会

東京都台東区上野 1-12-6 3階  
中小労組政策ネットワーク気付  
Tel:03-5816-3960 fax:03-5812-4086

## 韓国の金属労組が日本の支援 4 団体に感謝盾を！

3月3日に第71回木曜行動がのべ92人の参加で行われました。3月9日には大阪営業所への抗議行動が取り組まれました。韓国サンケン労組の上部団体である全国金属労働組合は3月7日に、日本の支援団体・韓国サンケン労組を支援する大阪市民の会、おおさかユニオンネットワーク、韓国サンケン労組と連帯する埼玉市民の会、韓国サンケン労組を支援する会の4団体に支援活動への感謝盾を授与しました。尾澤夫妻に次ぐ感謝盾です。

### 〔本社正門前〕



韓国からオヘジンさんが「この問題はどのように解決するのか。それはひとえにサンケン電気本社が私達韓国サンケン労働組合との話し合いを行うことだ。話し合いによってのみ問題解決ができる。私達はもう一度要求する。私達を無視し続け暴力的な弾圧をするのではなく、私たちと真摯に話し合おう」とサンケン電気との話し合いを求めました。韓国からはキムウニョンさん、

ペクウンジュさんもアピール。埼玉市民の会、旭ダイヤモンド工業の仲間から仲間のアピールがあり、怒りのシュプレヒコールで行動終了。

### 〔志木駅南口前〕

埼玉市民の会の仲間のアピールで行動開始。韓国からキムウニョンさんが「サンケン電気は約束しても守らない恥知らずな会社だ。韓国人労働者を差別、抑圧し、韓国で儲けて利潤は日本へ持って行く、労働組合を嫌悪し労働組合を弾圧するのが日本資本の姿だ。サンケン電気のみならず、多くの企業が韓国に進出し労働者を安い賃金でこき使い、利益だけは日本に持っていった」と一部の外資企業の民族差別性を指摘しました。韓国からはペクウンジュさん、イヘミンさんもアピールしました。ゆいの会、ノレの会がそれぞれ歌を披露。明大生協労組の仲間の発言で行動を終えました。



埼玉市民の会の発言で行動開始。韓国からキムウニョンさんが「事前通告もなく2021年1月に工場を閉鎖し、韓国労働者の生存権を奪った。また韓国の国会議員や知事など多くの人が韓国サンケンの廃業と労働者の解雇を止めるように訴えたが、サンケン電気はこれを無視した。そればかりか、日本で連帯運動をしている市民を暴行罪にでっちあげ不当に拘束させた」とサンケン電気を批判しました。韓国からはオヘジンさんもアピール。サンケン太郎さん、尾澤夫妻、日韓ネット、学研ふじせ労組、全労働者組合がリレートーク。東京事務所へのシュプレヒコールで行動を終えました。



### 尾澤裁判の勝利に向けて その2

尾澤さんへの刑事弾圧は、闘う労働運動と日韓連帯運動への政治弾圧です。尾澤さんは韓国地労委の和解勧告を本社に伝えようとして、それを阻止した警備員との押し問答になり逮捕されました。それは、社会常識的に考えて犯罪や違法性を問われたりするものではありません。このような軽微なことを犯罪とすれば、労働運動や支援運動を否定することに繋がります。昨今、闘う労働運動に対する民事弾圧、刑事弾圧は後を絶ちませんが、これらに通底する政治弾圧であることは明らかです。

尾澤さんの取り調べには、公安と外事の警察官もいたそうです。単なる暴行事件ではなく、どのような団体と個人が参加しているのか、日韓でどのように連帯しているのかが彼らの関心事です。

また、支援運動の中心にいた尾澤さんは7カ月半も拘束され、高額の保釈金準備を強いられました。この長期勾留そのものが運動への弾圧にほかなりません。

### 〔池袋・東京営業所前〕